

蒲生干潟周辺の塩分濃度⑥

■蒲生干潟周辺の塩分濃度の測定を行った。



Fig.1 採集箇所

蒲生調査レポートNo116の調査と同日同時間に、蒲生干潟周辺の塩分濃度を測定した。Table.1は今回の塩分濃度の測定結果をあらわしており、平均のセルがオレンジ色のものは5月と比較して高かったもの、赤は著しく高かったもの、無色は変化が±0.1とほとんど変わらなかったものを表している。Table.12は3月～6月の4回の調査の結果を表している。

測定された塩分濃度は潟湖内を中心に全体的に高い結果となった。特に潟湖北側のSt.1~3では0.8~1.5%も高くなっていた。河口付近の導流堤付近のSt.10では干潮に向かっていている時間帯で、海からの遡上がないにもかかわらず高い結果となった。

地点	塩分濃度(%)			
	1回目	2回目	3回目	平均
St.1	2.9	2.8	2.8	2.8
St.2	2.5	2.3	2.3	2.4
St.3	2.6	2.6	2.6	2.6
St.4	2.7	2.8	2.8	2.8
St.5	2.8	2.8	2.8	2.8
St.6	2.4	2.5	2.5	2.5
St.7	2.3	2.2	2.2	2.2
St.8	2.5	2.6	2.6	2.6
St.9	2.5	2.5	2.5	2.5
St.10	3.1	3.1	3.1	3.1

Table.1 6月の各地点の塩分濃度

地点	塩分濃度(%)				平均
	3月	4月	5月	6月	
St.1	1.8	2.1	2.0	2.8	2.2
St.2	0.1	1.0	1.2	2.4	1.1
St.3	0.9	1.8	1.1	2.6	1.6
St.4	1.8	1.8	2.1	2.8	2.1
St.5	2.4	1.9	2.0	2.8	2.3
St.6	2.5	1.8	2.2	2.5	2.2
St.7	2.9	1.9	2.2	2.2	2.3
St.8	3.3	2.0	2.1	2.6	2.5
St.9	3.2	2.0	0.9	2.5	2.1
St.10	3.2	2.0	0.7	3.1	2.2
St.11	3.1	3.3	1.4	*	2.6

Table.2 3~6月の各地点の塩分濃度